

## 2025年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）



2025年1月14日

東・福

上場会社名 株式会社エムビーエス

上場取引所

コード番号 1401

URL <https://www.homemakeup.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士

問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼 管理部長（氏名） 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414

半期報告書提出予定日 2025年1月14日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年5月期第2四半期（中間期）の業績（2024年6月1日～2024年11月30日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前期中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	2,241	4.5	277	1.2	303	4.4	207	4.9
2024年5月期中間期	2,144	20.8	273	93.5	290	83.2	197	84.9
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
2025年5月期中間期		円 銭 28.34		円 銭 —				
2024年5月期中間期		26.31		—				

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期中間期	4,859	3,514	72.3
2024年5月期	4,408	3,472	78.8

（参考）自己資本 2025年5月期中間期 3,514百万円 2024年5月期 3,472百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2025年5月期	—	0.00			
2025年5月期（予想）			—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,705	8.0	615	24.3	659	25.1	450	11.4	61.38

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年5月期中間期	7,732,000株	2024年5月期	7,732,000株
-------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年5月期中間期	494,806株	2024年5月期	373,606株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年5月期中間期	7,322,944株	2024年5月期中間期	7,520,340株
-------------	------------	-------------	------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(持分法損益等)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に、政府による各種政策の効果もあり景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費等の上昇による物価上昇、為替変動、アメリカの今後の政策動向、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等、依然として厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、建設資材価格や労務費等の高騰による工事収益の圧迫や建設業従事者の高齢化と人材確保の問題等により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的に施工会議を開き安全・良質な工事の提供を努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当中間会計期間における売上高は、2,241,461千円（前年同期比4.5%増）となりました。営業利益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加により277,053千円（前年同期比1.2%増）となりました。経常利益は、303,163千円（前年同期比4.4%増）、中間純利益は、207,522千円（前年同期比4.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

#### (ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、工事が順調に進捗したことにより、売上高は2,191,212千円（前年同期比7.9%増）となり、セグメント利益は412,638千円（前年同期比9.5%増）となりました。

#### (建築工事業)

建築工事業におきましては、新築工事・改修工事等が減少したため、売上高は49,167千円（前年同期比55.3%減）となり、セグメント損失は2,448千円（前年同期は10,642千円のセグメント利益）となりました。

#### (その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により、売上高は1,081千円（前年同期比59.0%減）となり、セグメント利益は230千円（前年同期比72.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ451,311千円増加し、4,859,631千円となりました。これは主に、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の522,836千円の増加、投資有価証券の218,483千円の増加、未成工事支出金の48,366千円の増加、現金及び預金の276,415千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ409,606千円増加し、1,344,972千円となりました。これは主に、工事未払金の397,216千円の増加、買掛金の132,252千円の増加、支払手形の43,746千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ41,704千円増加し、3,514,659千円となりました。これは主に、利益剰余金の148,655千円の増加、自己株式の取得による88,360千円の減少等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2024年7月12日公表の業績予想数値から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当中間会計期間 (2024年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,537,141	1,260,726
電子記録債権	93,458	84,740
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	755,908	1,278,744
売掛金	12,191	90,352
未成工事支出金	71,858	120,224
販売用不動産	114,171	114,727
仕掛販売用不動産	116,123	116,363
原材料及び貯蔵品	41,221	75,684
その他	300,010	58,297
貸倒引当金	△5,170	△11,682
流動資産合計	3,036,916	3,188,179
固定資産		
有形固定資産	185,257	236,330
無形固定資産	32,379	27,161
投資その他の資産		
投資有価証券	121,304	339,788
関係会社株式	206,238	206,238
投資不動産	444,698	443,636
その他	435,230	470,992
貸倒引当金	△53,705	△52,695
投資その他の資産合計	1,153,767	1,407,960
固定資産合計	1,371,404	1,671,452
資産合計	4,408,320	4,859,631
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	191,831	148,084
工事未払金	305,539	702,756
買掛金	40,324	172,577
未払法人税等	146,570	106,591
完成工事補償引当金	52,370	58,663
その他	184,749	143,392
流動負債合計	921,387	1,332,066
固定負債		
資産除去債務	1,955	1,957
その他	12,022	10,948
固定負債合計	13,978	12,905
負債合計	935,365	1,344,972

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当中間会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	2,861,190	3,009,846
自己株式	△211,841	△300,202
株主資本合計	3,440,775	3,501,070
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32,179	13,589
評価・換算差額等合計	32,179	13,589
純資産合計	3,472,954	3,514,659
負債純資産合計	4,408,320	4,859,631

## (2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
売上高	2,144,291	2,241,461
売上原価	1,474,175	1,557,238
売上総利益	670,115	684,222
販売費及び一般管理費	396,252	407,169
営業利益	273,863	277,053
営業外収益		
不動産賃貸収入	7,882	7,461
有価証券利息	9,446	4,798
貸倒引当金戻入額	-	446
助成金収入	522	15,266
その他	3,109	3,344
営業外収益合計	20,960	31,316
営業外費用		
支払利息	81	204
支払手数料	1,325	1,213
減価償却費	2,274	2,122
その他	632	1,665
営業外費用合計	4,314	5,206
経常利益	290,509	303,163
特別利益		
固定資産売却益	-	1,367
特別利益合計	-	1,367
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税引前中間純利益	290,509	304,531
法人税、住民税及び事業税	96,175	98,553
法人税等調整額	△3,539	△1,545
法人税等合計	92,636	97,008
中間純利益	197,873	207,522

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	290,509	304,531
減価償却費	15,002	15,303
貸倒引当金の増減額(△は減少)	675	5,502
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	6,545	6,292
受取利息及び受取配当金	△9,778	△5,452
支払利息	81	204
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△1,367
投資不動産賃貸収入	△7,882	△7,461
投資不動産賃貸費用	326	490
売上債権の増減額(△は増加)	19,313	△592,278
棚卸資産の増減額(△は増加)	△97,826	△83,624
仕入債務の増減額(△は減少)	△60,019	485,723
有形固定資産除却損	-	0
助成金収入	△522	△15,266
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△476	3,708
その他	△52,125	△38,772
小計	103,824	77,533
利息及び配当金の受取額	6,779	653
利息の支払額	△81	△204
法人税等の支払額	△68,990	△136,668
助成金の受取額	522	266
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>42,053</b>	<b>△58,419</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	-	7,001
投資不動産の賃貸による収入	7,882	7,461
投資不動産の賃貸による支出	△326	△490
投資有価証券の取得による支出	-	△245,232
投資有価証券の売却による収入	-	254,963
保険積立金の積立による支出	△27,384	△28,158
有形固定資産の取得による支出	△17,791	△65,564
無形固定資産の取得による支出	△6,068	-
貸付金の回収による収入	-	1,340
関係会社株式の取得による支出	△206,238	-
敷金及び保証金の差入による支出	△206	△154
敷金及び保証金の回収による収入	164	237
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△249,969</b>	<b>△68,594</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△48,179	△88,360
配当金の支払額	△45,192	△58,867
リース債務の返済による支出	△330	△1,029
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△93,702</b>	<b>△148,256</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	109	△1,143
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△301,508	△276,415
現金及び現金同等物の期首残高	1,423,835	1,537,141
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,122,327	1,260,726



## (4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式26,400株を18,974千円で取得、2024年8月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式94,800株を69,386千円で取得しております。

この結果、当中間会計期間末において、自己株式が88,360千円増加しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(中間損益計算書関係)

前中間会計期間において、営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「助成金収入」は、営業外収益の総額の100分の20を超えたため、当中間会計期間より区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前中間会計期間の中間財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前中間会計期間の中間損益計算書において、営業外収益の「その他」に表示していた3,631千円は、「助成金収入」522千円、「その他」3,109千円として組み替えております。

(持分法損益等)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当中間会計期間 (2024年11月30日)
関連会社に対する投資の金額	206,238千円	206,238千円
持分法を適用した場合の投資の金額	150,991千円	126,509千円

  

	前中間会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額	一千円	△24,481千円

(注) 前中間会計期間における持分法を適用した場合の投資損失(△)の金額については、株式取得により株式会社リグノマテリアを関連会社としておりますが、みなし取得日が2023年8月31日のため記載しておりません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,031,716	109,933	2,141,650	2,640	2,144,291
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,031,716	109,933	2,141,650	2,640	2,144,291
セグメント利益	376,966	10,642	387,609	842	388,451

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	387,609
「その他」の区分の利益	842
全社費用(注)	△114,588
中間損益計算書の営業利益	273,863

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当中間会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
セグメント利益又は損失(△)	412,638	△2,448	410,189	230	410,419

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	410,189
「その他」の区分の利益	230
全社費用(注)	△133,366
中間損益計算書の営業利益	277,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間会計期間(自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	1,786,947	—	1,786,947	—	1,786,947
足場工事	51,195	—	51,195	—	51,195
建築工事	—	109,933	109,933	—	109,933
材料販売	193,573	—	193,573	2,640	196,214
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,031,716	109,933	2,141,650	2,640	2,144,291
外部顧客への売上高	2,031,716	109,933	2,141,650	2,640	2,144,291

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当中間会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	1,977,077	—	1,977,077	—	1,977,077
足場工事	27,784	—	27,784	—	27,784
建築工事	—	49,167	49,167	—	49,167
材料販売	186,350	—	186,350	1,081	187,432
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461
外部顧客への売上高	2,191,212	49,167	2,240,380	1,081	2,241,461

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。